

# 雨の日抄

白 川 渥  
え・中 西 勝

この春、葺合区の山の手で、白昼の強盗殺人事件があった。殺されたのは、画の教師をしている私の知人のO君の奥さんである。

その夜、テレビのニュースで惨劇を知った時、私は何となく犯人を直感して、上ずった声を出した。「きっとKだ。八十パーセントまではKの仕業にちがいない」と、そばの家族の者にも断言した。

× × ×

Kは、ふとした縁で、あの空襲のドサクサ最中に知り合った男。その頃、まだ十六・七才の少年で、当時O君の勤めていたT小学校給仕をしていた。母がその小使さんをしていたので、いっしょに勤めていたのだ。学校には、羅災教師が避難



していた。O君夫妻は工作室に、A君とM君は宿直室に。そして当時、市視学をしていた私も、学校の近所の下宿が危険となつて、その宿直室に転げこんでいたのである。

明日の命もはかり難い時世ではあったが、宿直室はにぎやかだった。灯火管制下のうす暗い部屋で、トランプやピンポンに興じたものである。あの不安と飢えの明け暮れを、どうにか明るく過ごせたのは、一つは、メンバーの中に、きさくで人なつこいKが一枚加わっていたからかもしれない。

屈託のない天真爛漫な性分であった。その明るさに、大人たちは救われたとも言える。Kは極度の近視だったため、戦後、盲啞学校にはいったが、いくばくもなくそこをやめて、映画館のフィルム

搬びなどをしていたが、その頃から悪評がぼつぼつ私の耳にもはいるようになった。T校の教師宅を訪ねて金品を借り歩いているそうで、間もなく私の家でも被害を蒙った。貸した自転車が悪さきりになってしまったりした。

その後査として消息もわからず、幾年か過ぎた或る日、ひょっこり姿を現わして、

「センセイ、ぼく、この間は恥かしかった」

と、頭をかく。その年の文化の日、私は神戸拘留所で囚人に講演したことがある。聞けば、その時演壇の真ん前の席で、顔が上げられなかったというのである。

「お前、何をやらかしたんだ」

「傷害です。いま××組におります」

言いおくれたが、当時すでにKの母は他界し、殆ど天涯孤独の身となつてからは、ヤクザの群に投じていたのだと言う。自転車の件が時効になつたと決め込んでか、その後又ちよいちよい現われるようになった。いつ来ても、ウソかマコトか、ヤクザ出入りの話を面白く語ってきかせる。

ところで、葺合の事件があつた前日、私の留守中、幾年ぶりに現われて、いつものように茶を飲んで帰っていったが、家人の話では、いまは垂水の方で世帯を持ち、まじめにトビ職をやっていると。その翌日、小雨の降る中を、彼は又丹前姿で濡れながらやって来た。今度は、傘を借して欲しいと言うことで、玄関で私を見るなり、

「センセイ、会いたかった。……」

三十六才の男とも思えぬセンチな口をきいて、例の人なつこい眼で私を見つめる。

「センセイ、ぼくの顔に血がついていません

か」

「どうしたんだ」

「いまケンカして来ましてん」

別に血の痕などは見えない。さては又上り込んで武勇伝でも聞せかるつもりか。私はとり会わなかつた。と、女中が傘をさがしているうちに、タクシーで帰ると言い置いて、そそくさと立ち去つた。そしてその夜、何気なく見たテレビのニュースで、私はハツとしたのだ。彼のそそくさぶりが甦つて、確信したのだ。

× × ×

O君も私も、彼にとつては共通の知人。しかも家人の話では、昨日来た時、トビ職に使うとかの登山ナイフを持っていたと言う。ニュースの画面では、雨の中を刑事諸君があわただしく往来している。私は自分の直感したホシに、自信があつた民間協力すべきだと思つた。が、もし間違えば、せつかく世帯を持った彼に、とんだ迷惑をかけると言う家人たちに制せられて、警察への連絡は翌早朝まで延ばしたのだつた。

Kは、その日のうちに逮捕された。刑事の話では、O夫人を殺害したその足で、私の家に来ていた。傘借りが口実だとすれば、高飛びの金を無心に来たのか。或は自首の相談にでもやって来たのか？ともあれ、「センセイ、会いたかった」あの女々しげな科白には、大罪を犯して来た者の複雑な感傷がこもっていたようで、今も生々しく私の耳に残っている。

ちなみに、彼は妻子もなく、職業にも就いていなかった。

〈作家〉

# 視覚型人間

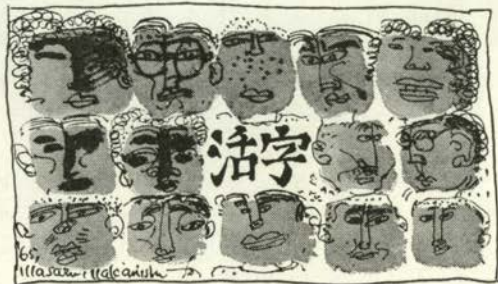
田 辺 聖 子  
え・中 西 勝

相変らず、来客は多い。たいがい編集者や記者であるが、そのほかに未知の人がよく私の顔を見にやってくる。私はその返報に相手の顔を見てやりたいのであるが、だいたい私は、顔と名が結びつかないと、「顔」にならない。

その名も、字として頭へ入らないと困る。耳から入った名は、名にならない。私は視覚型の人間だからである。

編集者や記者やカメラマンは名刺を下さる。そこで私は名刺と顔を見くらべ「丸田」にしては角型だな、とか「横井」にしては縦長であるとか、顔を観察して楽しめる。ところが名刺もくれず名前もいわない人種は困るのである。字を見ないと、私の頭はハタと思考を停止してしまいうからである。

これが学校新聞にのせる記事を取りに来た学生さんなら、狭いわが家の客間で押しくらまんじゅうをしながら、キャツキャツと笑って自己紹介し



てくれるし、娘さんならたいがい前もって手紙をよこしたりする。若い男の子が一番横着でいけない。名乗らないのが多い。そんなのにかぎって予約もなく、突然に訪問する。この間は、高校生の男の子が来た。

「先生いますか」

と門口で母にいつている。敬語を使えないのは多分に彼の悪意のせいではなく近頃の国語教育の横着によるせいである。母は極めてのお客好きであるから私の意向を聞いたことなど一べんもない。誰が来ても喜んで招じ入れることにしている。彼はノツソリとはいつて来た。見ると丸刈頭の頑丈な体格の少年である。飽食した人のようにトロンとした眼をして厚い唇はゆるんで眉は八時二十分型に下っていた。私はワルクチをいつているのではない。官憲と悶着など起しそうにない顔付きだと想像しただけである。

「センセ、えらい小さいウチャないけ」

彼は足をふんばってじろじろと家を見渡しつつ開口一番、そういった。私は前々からわが家をそう思っていたものの、ほかの人にもやっぱりそう見えるかと、今更、感心した。泉佐野から来た、定時制の学生である。家は農業である。昼間は百姓と兄の子の子守をしている。兄嫁も働きに出ているからである。

今日の訪問はこの辺へ来たついでではなくわざわざ来たのである。彼は頭をかきながらそんなことをしゃべったすえ、唐突に

「センセ、ぼくを弟子にしてくれんけ」

といった。私はびっくりしていややといった。

こんな大男に押し掛け弟子になられたらどうしよう。

「あかんけ」

しかし彼はさして落胆のふうもなく、こんどは泉州名産の玉葱の話などして、

「また、玉葱でも持って来るわ」

と気さくにいつて帰った。私は忘れ物をしたような気がしてならなかった。ほっと気がつくとな彼の名を聞くのを忘れていたのであるが、彼の方でも言うのを忘れていたらしい。で、私は以後、彼のことを昔の花魁のように泉州さんとよぶことにした。するとびたツと私の思い出の中へ、彼の顔が定着した。

次に会社員の青年が来た。彼は母の留守に案内を乞うて、私の小説を読んで感動したといいながらあがりこんだ。私はお茶をいれようかコーヒーにしようかと迷っていたが、彼の一言でうれしくなって、コーヒーをいれることにきめた。青年は語をついで、

「しかし感動したというのは、小説とは阿呆でも書けるもんやなと思うて、感動したんですわ。ベツに先生の小説よんで、泣いたちゅうような、感動やないのんですわ」

私は、お茶の出がらしを出してやることにきめた。青年はしかし、無邪気に他意なく

「先生の小説は人を打つ言うような感動の力はないですなあ、失礼ですが」

私は、断固、出がらしにきめた。

「しかし、人はそれぞれの特長がありますからな」

青年は私をなぐさめるようにいう。

「先生の小説には、悪人が出るところがええですなあ。きつと人が善いのでしょうか。人の善い女は別嬪に見えます」

私はやっぱりコーヒーを入れることにした。

そのときになって彼の名前をきくのを忘れたことを思い出した。ちょうど彼が、サインしてくれといったので、私は原稿用紙に書いてやって、青年の名も書くのかどうかと何気なくきいた。

「いやア、そんなんよろしいわ」

青年は快活にいい、コーヒーをがぶがぶのんで帰っていった。もし彼が何か意図あつて自分の名を明かさぬ計画であつたとしたら、その手腕は大きなものであつたが、多分、単に言い忘れただけのことだろう。お蔭で私の方は名無しの青年の顔さえ思い出せない。青年の風貌の描写ができないのはそのためである。

視覚型人間にとって漢字のイメージは強烈である。国語審議会はこれ以上漢字はへらさないでもらいたいのものだ。

□ 随 想 □

# 神戸の女性

## きょうとあす

伊 藤 昇

もう三十年も前になるでしょう。私の妹が神戸に縁づいて、いまは淡路島の見える塩屋の丘に住んでいます。そんな関係から、神戸は私の第二の故郷のようになっていきます。戦前の元町も懐しく思いだされますし、戦後の復興の歩みも、また最近の素晴らしい発展の姿も、ひとごとでないような気持ちで、見たり聞いたりしているつもりでいましたところが、今度の旅行ほど驚かされたことはありません。

なにに驚かされたかと申しますと、「神戸の女性」に……です。まあ、話をお聞きと願いますよう。

今度の旅行は、第二十一回日本ユネスコ運動全国大会が、五月五、六の両日、西宮市の武庫川学院大学で開かれ、それに出席のためでした。兵庫県は、このユネスコ運動のさかんなことで、す

でに広く知られていますし、今度の大会の閉会式とサヨナラ・パーティの開かれた芦屋市奥池の「兵庫県ユネスコ会館」の立派なことにも、全国からの参会者が、むしろ羨望の目を向けたものでした。

いや、話を女性にもどしましょう。

大会の第一日、五日の夕方から、私たちは阪神パークへ会場を移しました。そこでは、兵庫県連合婦人会二十周年記念行事が行なわれていたので、平和を愛する婦人と、ユネスコ運動が無関係であるはずはありません。兵庫県の場合は、連合婦人会の会長を長年やっておられる広瀬勝代女史が、兵庫県ユネスコ協会連盟の会長もかねて、ユネスコの全国大会の開会の辞を述べるとともに、婦人会二十周年の式典の責任者でもあったので

だが、そんなことに、驚かされたわけではあり  
ません。広瀬女史の活躍も、まえから知っていま  
したし、とくに、兵庫県の婦人会が、戦後の混乱  
のなかに、いち早く奨学金制度をつくって、子女  
の教育をさかんにしていることなど、かねてから  
感服していたのですが、驚かされたというのは、  
その婦人大会の圧倒的な雰囲気だったのです。

母親であり、シュウトメであり、ヨメであり、  
主婦である婦人たちが、県下各地から、一万人ち  
かく、阪神パークの緑の芝生にせいぞろいしてい  
るのです。濃い小豆色のおそろいの和服です。年  
令によって区別しているのでしょうか、黄色と水  
色の二色に、帯も大体統一されているようでした。

その「制服の婦人」たちが、郡市の名を書いた  
ブラカードのもとに、整然と起立の姿で、長時間  
にわたる名士の祝辞を聞いているのでした。ユネ  
スコ連盟会長佐藤喜一郎氏(三井銀行会長)、中央  
教育審議会会長森戸辰男氏たちは、口をそろえる  
かのように「驚きました」というのでした。なか  
には、戦前の愛国婦人会を思わせるという人もあ  
りましたが、とにかく、兵庫の母親たちのデモン  
ストレーションは、圧巻だったというほかありま  
せんでした。

その記念式典が終わると、今度は若鮎のような  
武庫川学院高校生のマス・ゲームです。全国的に  
も知られているのだそうですが、まことに練習の  
ゆきとどいたみごとなマス・ゲームでした。つづ  
いて、体操部の選手の妙技が展開されます。中  
学、高校、大学の女子ばかりが、サーカス顔負け  
といっではいけません、ちよっとオリンピックピク  
クをしのばせるような素晴らしい技を見せてくれま

す。婦人会の母親たちは、それをどう受けとめた  
ことでしょうか。

少なくとも、そこには、きょうの女性と、あす  
の女性が、黒と赤とのはげしいコントラストを描  
いているようでした。

若鮎の美技が終わると、今度は姫路市の婦人会  
員たちが、おそろいの浴衣で、五百人近くもそろ  
ったでしようか、レコードにあわせて、民謡を踊  
ります。私にとっては、これらのすべてが、驚き  
だったのです。

ユネスコ大会から、私は山陰線で養父郡八鹿町  
にまいりました。学校の先生たちの研修会に招か  
れていたからです。小中学の先生四百人のほかに  
育友会のお母さんたちも、五十人ぐらいいみえてい  
ました。

私は「学校と家庭の教育」について話をしたの  
ですが、当然、いまだきの家庭と、親と子の関係  
は、服装も、食事も、ものの考え方も、いろいろ  
と変わっていくことにふれました。老いている母  
親のなかには、阪神パークで、足が痛くなるほ  
ど、立っていた人もあったでしょう。そして、あ  
の若鮎のようにピチピチとした娘さんたちの体操  
を、感慨深くながめた人もあったことでしょう。

先生たちは、東京にもどる私に、その土地の名  
産若鮎を、たくさんビニールの袋に、氷といっし  
よにつめたお土産をくださいました。汽車のなか  
で、足もとに置いたその若鮎を見つめながら、神  
戸の女性、いや兵庫の女性のあすを、さまざまに  
胸に描いてみたことでした。

△津田塾大学教授・元朝日新聞論説委員▽

ボン・パリ



何から何まで  
渋好みのパリッ子

ボン・パリは洋菓子の  
本場フランスの味です  
ブドーと洋酒を上品に、  
ミックスした風味あるお  
菓子です



アルモンド

本店 神戸市生田区元町通2の43  
直売所 神戸大丸・新聞会館秀品店  
本店 TEL 332203

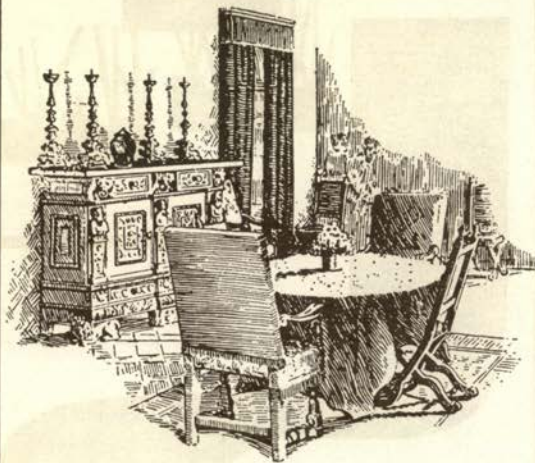
レストラン  
コラル キタノ

TEL. 23-2251



S.I.

家具・室内装飾・工芸品



永田良介商店

大丸前 TEL { <sup>39</sup> 3 7 3 7  
3 7 3 9

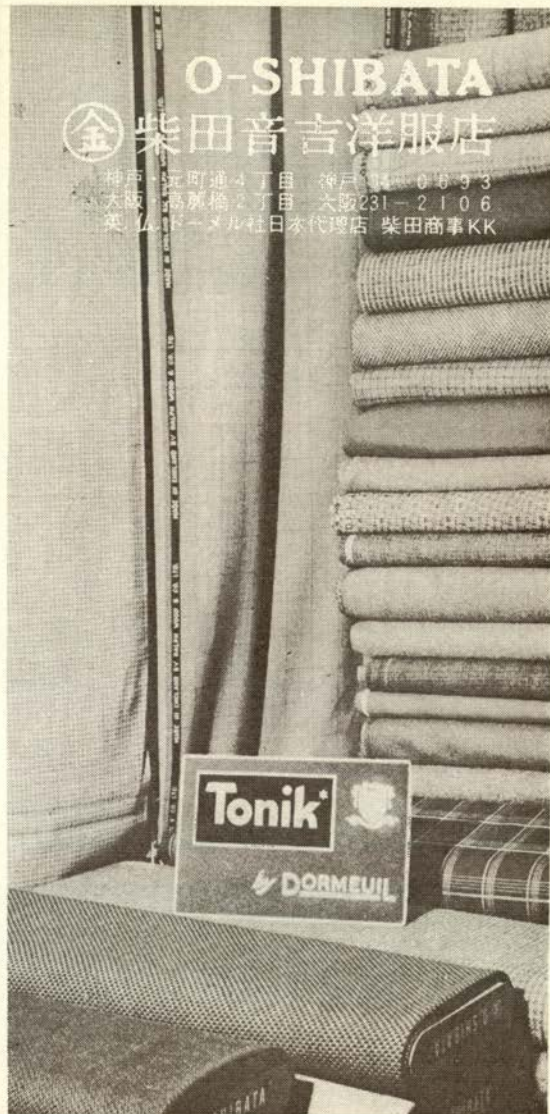
O-SHIBATA

柴田音吉洋服店

神戸 元町通4丁目 神戸 44-0693

大阪 高麗橋2丁目 大阪231-2106

英 1/2 ドーメル社日本代理店 柴田商事KK







□ 神戸っ子放談 □

# 身につけたい国際的なマナー

小林 秀雄

(湊川温泉興業KK取締役社長・神戸ロータリークラブ会長)

小林秀雄氏は、神戸きっての英国型紳士。青年時代を長くイギリスで過ごされた風格であろうか、生活様式も異人館に住まわれるなど、すべて洋風である。

七月から小林氏は、神戸ロータリークラブ会長に就任された。また、小林氏はミス神戸選出の審査委員でもある。本誌編集部では、小林氏をお訪ねし、英国留学時代の思い出、女性観、神戸ロータリークラブ会長としての

抱負などの話題を中心に、今月の神戸っ子放談をお願いすることにした。

徹底した語学教育を受ける

「私の生れたのは、むろん神戸です。中山手に家があり、よくは憶えていないけど、三宮のあたりは今と同じように歓楽地帯だったようですね。四才の時に朝鮮へ行

きましてね。父が出稼ぎに行くというので、ついていったわけです。ちょうど日露戦争の後で戦勝国の日本は、意気揚々としていたんでしょね。今の京城に日本の軍がおりまして、まあ、進駐軍のような形ではいいたのかもしれませんが、父もそれについていたんじゃないかと思えますね。中学2年の時まで、朝鮮におりました。それから東京へ帰ってきたんですが、あとはずっと東京の学校でした。芝中学校の時代に、2年下に岡崎忠さんがいましたね。その後、法政を出て、それからイギリスに留学したわけです。ロンドン大学のスクール・オブ・エコノミクスというカレッジにはいりまして、経済学を学んだんですが、当時は今と違ってロンドンが世界経済の中心地だったんですね。つまり、ドルでなくポンド中心の時代だった。それで日本の銀行の支店などもロンドンにたくさん集まっていた、やたらと日本人がいるんだね。連中はどんな生活をしているかという、下宿でドテラを着て、あぐらをかいて、日本の新聞を読んでというような調子なんです。外国へ来て、日本人とつきあっているんじゃないかと思った。それで私は、意識的に日本人を避けるようにして生活したんです。ところが、大学の講義というのが、えらく程度が低いのだな。例えばキャナンという先生がいてアダム・スミス研究の権威として世界的に声名をはせている学者だった。私など最前列に席をとって講義を聴いたんだけど、言葉に慣れてくるにつれて、なんだつまらないと思うようになってね。すり切れたノートなど使ってね、もう何十年も同じノート使ってるんじゃないかと思うくらいのものでね、たいした内容じゃないですよ。私が大学の予科で学んだ経済原論のレベルと少しも違わないのだから。これじゃロンドンくんだりまで来て落第しているのと同じじゃないかと思って、バカバカしくなった。なにしろ、先輩の話によると、伊藤博文の論文を訳して出したら、ロンドン大学の博士号がとれたというように時代なんですよ。(笑) それで、こんなんじゃない、むしろ英語をちゃん

と勉強した方がトクだと思って、昼と夜とぶっ続けに英語ばかり勉強しましたね。だいたい英国人というのは英語にやかましいんです。例えば客人が帰ったあとで、すぐに言葉の批評をするんだな。あの人はヨークシャ訛りがぬけていないとかなんとかね。それで発音やイントネーションを教えるトレイニング・スクールというのがある。そこで徹底的に語学教育を受けたんです。ちょうど『マイフェアレディ』みたいな調子ですよ。(笑) 1の区別なんて、向うは日本人にそれができないことをよく知ってるもんだから、3週間くらいそればかりやられた。しかし、寄席を聞いてもあれだけはいに分らなかつたね。みんなが笑うのだけれども、こっちはなにがおかしいんだか分らない。(笑)』

#### 細かく厳しいエチケツト

「寄席も分らないけど、もうひとつ応接間の英語というのがあるんだね。これもよく分らない。これはもうその土地の風俗、習慣をちゃんと身につけないかぎり、とても駄目ですね。それと、エチケツトが実にうるさいですね。早い話が、話をしていて、体をかいたり、髪の毛をいじったりするのは絶対に許されない。体をかくというのは、それだけでシラミがいるということになるんです。(笑) ハンカチにしても、めつたには使えないことになってる。また、いくら暑くても背広の上着をぬぐのは失礼にあたるというんですね。」

ひとつ失敗があるんですが、ハイドパークなんかに行くとき、アベックが多いのだから、ベンチで公衆の面前だということに、抱擁などしているのがあるんですよ。(笑) それで通りがかりに、うまくやっているといつたら、友人からそんなこというもんじゃないかとひどく叱られた。(笑) 見ないふりをしなければいけないというんだな。あれは勝手にやっつて自分で、自分には関係がないのだから、知らん顔をしていれればいいというのです。

それで、日本の若い人を見ていて、まるでひどいと思

いますよ。戦後、デモクラシーの世の中になって少しはよくなるかと思っただけですが、社会道徳とかエチケットの面では少しもデモクラシーが守られていないですね。アベックの真似はできたかも知れぬけれども(笑)、電車で押し合いへし合いなんか、イギリスでは絶対に起こらないことです。映画館も帽子はとらない、タバコは喫う、とにかくデモクラシーなんていいながら、そういう細かいエチケットは不思議によくならないですね。」

### スポーツで身につける団体教育

「つまり、日本では団体教育がすっかりできていないということですよ。おそらく学校の先生自身がよく分っていないのではないかと。エチケットとか社会道徳というのは、子供の時から身につけさせないと駄目なんです。英国の場合、小学校も中学校も勉強は午前中だけで、午後は殆んどスポーツの時間ですね。スポーツを通じて団体教育をやるというわけで、人のために自己を犠牲にするという精神を植えつけようとしているんですね。だから少しでもわがままなふるまいをすると、先生がやかましく注意しますね。」

また、大学ではチーター制度というのがあって、チーターが勉強だけでなく、マナーやエチケットを一人一人の学生に、みっちり教えこんでいます。イギリスでは人間の大量生産をしないんですね。(笑) ロールスロイスと同じで、ネジ一本までいいいに自分でつくってゆく。つまり、人間も一人一人にいいいに磨きをかけてゆくんですね。

私としては、神戸ロータリークラブの仕事を通じて少しでも国際的なエチケットを市民の間に広め、浸透させてゆきたいと思っていますわけです。」

### 美人の条件——容貌・健康・教養

「美人の条件ですか? どうも弱りましたね。まあ、ごく大まかにいって、容貌と健康と教養という三つの要素

が基準になるでしょうね。ミス神戸を決定するのも、だいたいそういう基準です。ところが、審査をしていておもしろいのは、最初に十人ほどの候補者が並びますね。

その時に、この人は美人だなというような第一印象がいろいろあるわけです。しかし、その後いろんな質問を出しているうちに最初の印象が変わってくる。例えば趣味はなんですかとさぐく。すると読書ですというんだな。じゃどんな本を読んでいますかというのと、週刊誌というんだな。(笑) するともう、美人だという感じが消えてしまわうんです。だから、容貌以外の要素というのは、やはり大きい力だといえるでしょうね。

昔はしかし、ひやかし半分の出場者が多かったようですが、最近はそういうことはないようです。結婚観とかボーイフレンドのことなどをたずねると、恥ずかしがってうつむいてしまうような日本式の女性が以前は多かったようです。近頃はそんなことは少なくなりまして。皆さん、大へんハキハキしていらっしゃる。女らしさというこの意味が時代とともに変わってきたんじゃないですかね。

今でも多少英国式の生活をしています。異人館に住んでいます。これはハンセルが設計したもので、大へん住みよいですね。簡便でいいですよ。第一、人手がいらない。掃除も簡単にすむし、ベッド生活だから床の上げ下げがいらないので、労力が節約できる。毎日ホテルに住んでるようなものです。

趣味ですか? まあ、自動車が私の芸のうちでは一番いいでしょうね。大正十年に免許をとりました。ゴルフも英国時代に手ほどきを受けたけれども、ゴルフ年数とはあべこべに技術の方はいっこうに向上しない。まあ、趣味でやってるだけだね。日本のアマゴルフはプロ的で、紳士のゴルフではありませんよ。」

〈文責・編集部〉

## 経済ポケット ジャーナル



### 転換期を迎えた 神戸貿易業界

神戸港振興対策協議会（会長原口市長）は六月七日から十日まで東日本の貨物をもつと神戸港から積み出そうと、岐阜、長野、神戸にキャラバン隊を派遣した。これには、県、市、商工会議所はじめ港運倉庫、貨物、ハシケ、沿岸荷役など関係業界代表二十人が参加、現地の経済界代表と輸出増進について話し合った。

一方、神戸の貿易業界も約二十社が埼玉を訪れるのをはじめ、広島など各地を訪問、雑貨輸出の増進について話し合った。沖豊治兼松社長は「ほかの業界が悪すぎるせいもあるが、貿易業界は家外しかりして「買易業界初健保組合ができたのをはじめ、神戸の貿易業界も大きな転換期を迎えているようだ。」

### 佐藤三井銀行会長 公債発行を批判

佐藤改造内閣の成立、参院選挙と政局はあわただし

い動きを示したが、一方経済界の不況、証券界の不振と経済界はいぜん暗雲低

迷。大蔵省正統派の福田蔵相登場によって公債発行論がにわかに脚光をあびたが、田中久兵衛新社長の就任披露パーティーに出席のため来神した佐藤喜一郎三井銀行会長は「いままでの財政は伸縮性がなく、伸びるばかり。佐藤内閣だからといって、公債発行の資格はないし、公債を發行していいという信用もない」と痛烈に改造内閣を批判。オリエンタルホテルでのパーティーで田中新社長は「三井グループ全体で福田蔵相をバックアップすると福田さんに伝えたい。彼とは長いつきあいだからね。佐藤会長だからこそ公債であらう発言ができるんですよ」と、会長発言をコメントしていた。

### 神戸商工会議所 新内閣に申し入れ

神戸商工会議所は六月四日の常議員会で佐藤改造内閣に対する要望事項を決定、新内閣に申し入れた。

要望事項は経済政策に対するものが中心で、「経済界の不況は単に金融引き締めによってもたらされたものでなく、多年にわたる企業の構造的悪化によるものであり、日本経済の健全な発展を図るために、カルテル結成を容易にする、金利を引き下げ、金融を緩和する、大幅な減税を実施する、公共事業を促進する、適正な労賃と物価安定の確保を図るなどを実現せよ」というもの。

### 神戸商工会議所 新ビル建設に踏み切る

神戸商工会議所ビルは36年もたつて老朽化しているので、国際博の開かれる45年までに近代的なビルを建設することになった。同所では新ビル建設の特別委員会を設け、日本国内のみならず諸外国の例も検討、日本の玄関口の商工会議所としてふさわしいモデル会議所ビルを建てたい意向。早ければ今秋にも具体

的な計画を決める。

神戸製鋼合併記念パーティー  
尼崎製鉄と合併した神戸製鋼の記念パーティーが五月四日、オリエンタルホテルで盛大に開かれた。

同社育ての親の浅田長平相談役（神戸商工会議所会頭）もうれしそうに目を細めてご満悦。外島健吉社長も「合併は一プラス一が二以上に上がるのがねらい。今後地元の企業としてよろしく指導願いたい」とあいさつ。来賓として出席した金井元彦兵庫県知事は「大神戸製鋼の誕生は本当にうれいことだ」と持ち上げながらも「最近、神戸から逃げ出す企業が多い。いまや交通、通信が発達して本社移転の必要はなくなつており、神戸製鋼はまさか逃げ出すことはないと思う」と一本注文。これを聞いていた外島社長は「もう神戸から本社を移転させる必要はない。神戸に本社がある方が利点が多いよ」と応答。

### \* KOBE オフィス・レディ \*



大西 峯 枝  
ヤナセ自動車K.K. 受付係勤務

「ベンツやワーゲンの外車をとらあつかう会社なので受付の応対はとてもしっかりします」とほほえむ大西さんは星陵高校出身の神戸っ子。(25才)  
日本舞踏は若柳流の名取り。物販のやさしさもそのあたりからくるのでしょうか。



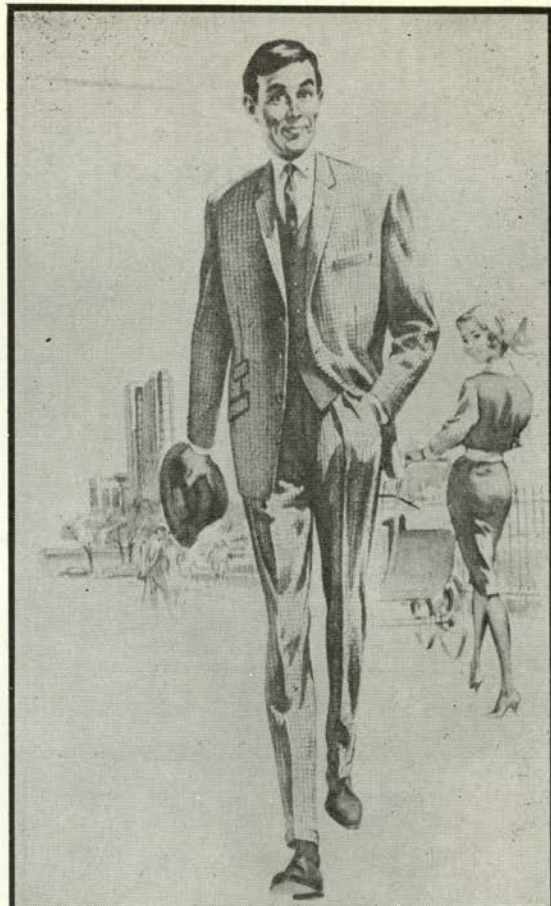
各種産業菓子博に於て  
大臣賞他受賞多数

神名物  
瓦せん餅  
欧風煎餅  
クリームパイ  
クリームピロシ

創業明治6年

# 龜井堂總本店

本店 神戸元町通6丁目浜側 ㊤ 0006 ㊤ 0151  
売店 神戸/三越、そごう百貨店 大阪/阪神甘  
辛のれん街、近鉄百貨店、松坂屋百貨店 東京/  
小田急百貨店、小田急のれん街、新宿ステーショ  
ンビル有名物産内 九州/小倉東映、博多民衆



高級紳士服

# 山名洋服店

神戸三宮生田筋 ㊤ 5797



創業明治4年

株式会社 **大井肉店**

本店 神戸市生田区元町7(三越前) TEL ③41046・4780  
 阪神・大阪三越・三宮そごう・神戸三越  
 新大阪駅日航国際空港・三宮駅・中突堤・各売店

若さと  
 スタミナを  
 プラス  
**扇雀オコシ**



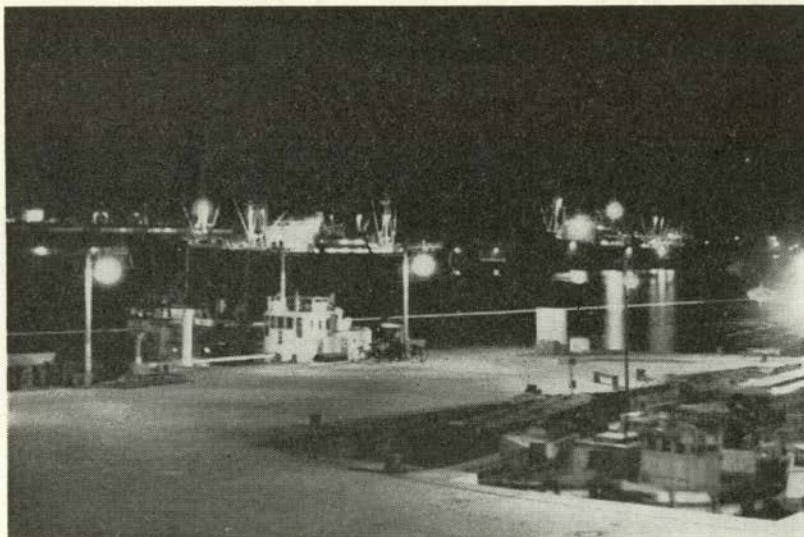
**鴈治郎 飴本舗**

本社  
 神戸湊川神社電停前  
 電話 ③41242

営業所工場  
 生田区仲町通4丁目  
 電話 ③42663

# メリケン波止場

松原新一 撮影／緒方しげを



夜のメリケン波止場。夏にはここが、デイトの場所になる。

メリケン波止場。そこには、われわれを、郷愁と哀愁のまじりあった、ある言いあらわし難い懐しさの感情に誘いこむなにかがある。それは、神戸という港町に生れそこで育った港っ子に固有の感情だろうか。そこは、世界と日本を結ぶ、小さいが、しかしたしかな役割を果しつつけてきた一つの切点なのだ。波止場に打ち寄せる波の音と、その向うに広がる海と、潮の香りと。あるいは船のマストを舞い上り舞いおろる鳴と。それは、一つのメルヘンの世界だ。たとえ、それが感傷のせいだとしても、そこには港っ子の心をなごませるなにかがある。

メリケン波止場の先端に、しばらく立ちつくしていた私は、ふと「私の耳は貝のから／海のひびきをなつかしむ」というジャン・コクトーの詩を思い浮かべた。この詩句のエロティシズムを、メリケン波止場と結びつけるのは唐突だが、とはいえこの詩のニュアンスは、港町の香りに親しみながら育った人間には、それなりによく分るのである。げんに、メリケン波止場は、つねに「海のひびきをなつかしむ」人々の姿がたえることがない。

◆ ◆ ◆  
メリケン波止場にはいろんな顔がある。その一つは、いわば神戸の歴史を背負った顔である。

一八六八年十一月、それが神戸開港の時である。だがメリケン波止場の歴史はそれよりも古い。現在の日本郵

船のあたりに、アメリカの仮領事館があった。館長は米  
国商人ゼネラル・ポール・フランク。この領事館の前に  
長さ20メートルほどの木の棧橋があった。それを当時の  
神戸っ子がメリケン波止場と呼んだのである。(一説に  
ここで初めてメリケン粉の陸揚げがなされたことから、  
メリケン波止場の名がある、といわれるが、たぶん俗説  
であろう)

明治初年の頃、神戸港は、突堤も棧橋もなく、いわば  
自然そのものだった。岸壁のあたりは、いちめんの松林  
だったというから、今日の状態からは想像もつかない。  
船はだから、すべて沖に停泊していたのである。そして  
陸地と船の間は、小船で往来した。その小船の発着の場  
所が、他ならぬメリケン波止場であった。その小船は、  
手押しの船で、ちょうど伝馬船のようなものだったが、  
当時の人々はそれを「通い船」と呼んでいた。歴史的に  
いえば、メリケン波止場は、神戸港のなかでも、最も長  
い年輪を重ねていることになる。現在、メリケン波止場  
の入口のあたりに石だたみが残っているが、それが当初  
の木の棧橋のあった部分だといわれている。その後、神  
戸港の発展につれて、メリケン波止場も、徐々に大きく  
なっていたのである。

だが、昭和20年3月の空襲で、メリケン波止場は、ほ  
ぼ全滅の状態になった。戦後、進駐軍の駐留期間は、米  
軍のモータープールとして用いられていたのだが、昭和  
26年に返却された時にも、あたりは一面の焼野原だった  
その後船客待合所が復活、昭和32年には地盤沈下を防ぐ  
ために50センチほどの嵩上げをし、また水銀灯がともる  
などの過程を経て、漸く昔の面影をとりもどしていつた  
のである。

昔話のついでにいうと、メリケン波止場は、公式には  
万国波止場が正しいのだという。大東亜戦争の頃、メリ  
ケン波止場などという敵国の名称を用いるのはけしから  
ぬ、という当局の圧力で万国波止場と改称され、以後そ  
のままの名称が引き継がれているわけだ。入口に税関の

監所と、ポリスポックスがあるが、一方は神戸税関万国  
波止場監所であり、他方はメリケン波止場派出所の看板  
をあげている。それなりの由来があるわけだが、ここは  
やはりメリケン波止場でなければ、神戸っ子の感覚には  
そぐわないようである。

メリケン波止場には、大きな船はつかない。これは昔  
も今も変わらぬメリケン波止場の特色といえるだろう。

伝馬船が集結した明治の初めから今日まで、ここは小船  
のたまり場なのだ。伝馬船の代りに、今は港内交通船が  
本船との往来に活躍しているという違いはあるにしても

#### ◇ ◇ ◇

メリケン波止場は、神戸っ子の散歩道である。ここに  
メリケン波止場のもう一つの顔がある。

オフイス街に近接したここは、昼休みどきになると、  
サラリーマンやオフイスガールがどっと押しかける。プ  
ラブラ歩きまわるだけで、ストレス解消に役立つのかも  
しれない。ベンチにすわって、港のたたずまいを見てい  
るだけで楽しいのだという人もある。待合室のベンチに  
ごろっと寝転んでいるサラリーマンもある。雨の降らな  
いかぎり、昼休みにはここへくることにしているという  
ある若い男性は、メリケン波止場愛用の弁をこう語る。

「理屈じゃなしに、ここが好きですね。まあ、なんと  
なく気分がいいというくらいにしかいえない。汽笛の音  
がするでしょう。ああ、いいなと思う。なぜいいかとい  
うことは分らないですよ。なんとなく、なつかしさのよ  
うなものがあるし、同時に変にも憂いところもある。  
まわりで小さな船が、たえずゆれているのがみえますね  
単調な眺めですよ。別にどうということもない。しかし  
それも好きだな。つまり、ふわふわ船がゆれているのを  
ボウッと見ている。それだけなんですけどね。見ている  
うちに、知らぬまに心のなかに空白が生まれるんです。  
その時は、だからなにもかも忘れていられるんですね。」  
それに対して、夕暮れもいいのだという人がある。外  
国船員が次々に上陸してくるので、にぎやかでいいとい





オフィス街から見たメリケン波止場。街から港へ気軽に散歩できる点に、メリケン波止場が愛される理由がある。

うのである。

メリケン波止場はまた、アベック天国ともいわれる。その点は昼も夕暮れも夜も変わらない。肩を組んだままいっかな動こうとしないアベックの姿が、あちこちにみられる。特に夜になると、かなり濃厚なラブシーンがひろげられるので、パトロールのおまわりさんも頭が痛いそうである。なかにはアベックをおどしたり、からかったりする不良グループも出没するらしく、万事開放的になりがちな夏の夜には、そういうケースが多いというのである。

そういえば、ある日曜日の午後、私が待合所で直接目撃した光景だが、こんなことがあった。

自家用車がすべりこんできた。天皇御歌を刻んだ歌碑の前で急停車したその車には、サングラスをかけた4人の青年が乗りこんでいた。あまり好ましい風体という感じではない。1人が窓から首を出し、きよろきよろ周囲を見まわしていた。と、やがて横を通りかかった若い娘



船客待合所。昼は観光客、夜は外国船員が集まり活気にあふれている。

さんに、なにやら声をかけた。言葉の内容は分らないのだが、娘さんは振り向きもしないで、すたすたと行き過ぎてしまった。「ええかっこすんなよ」ステゼリフを残して、4人組の自動車は引きあげていった。

「ああいう手合いがいるんだよ」

東京から神戸の知人を訪ね、これから港内遊覧船に乗るのだという中年の紳士が苦々しげにつぶやいた。

「これだから都会は危なくていけない」

デイトの場所として、散歩道として市民に愛されているメリケン波止場だが、それなりの注意が肝要だということだろう。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇

夜のメリケン波止場には、また別の表情がある。むろん、日本人の姿もみかけられるが、外国船員の往来が、にわかには活発になるときである。午後5時から6時頃に上陸した外国船員たちが、本船にもどるために、ここに集まってくるのである。税関の監所で、所持品の検査をう

けた彼らは、船客待合所にたむろしたり、波止場を歩きまわったりしている。あらゆる国籍をもった人種が、ここを出入りする。酔っぱらった船員が、監所の職員を相手にわけのわからぬ言葉で大声をはりあげている。職員は、ただニコニコしながら、無言でうなづいたり、なだめりしている。相手がやたらに憤がしいているらしいがおかしい。

あとで事情をきくと、「やつこさん、上陸する時に犬をつれてあがりたいといつてたんですよ。それはできないとはねつけたものだから、まだそれで怒ってるにちがいないんです」とのこと。

待合所の前に、ラーメンの屋台が出るのも夜である。外国船員の間に大好評というからおもしろい。さつきラーメンを食べたばかりだというギリシアの船員にきいてみた。

——神戸ははじめてか。  
「はじめてだ。横浜について、それから神戸へ来た。」

——買いたいのをしてきたのか。  
「それもある。しかし、日本ではショッピングがうまくいかない。言葉が通じにくい。オレの英語はゆっくりしているのに、なかなか分つてくれない。町だけはアメリカ的だが、言葉はできていないようだ。絵葉書を買うのに半時間もかかった」

——なにかおもしろいこともあったか。  
「残念ながら、ナッシングだ。バーのちらしをもらったが、場所が分らない。通行人にたずねたが、誰も知らなかった。神戸の市民が知らないバーを、われわれがどうして知っているだろう？、それに神戸はティールームが多



石だたみのあたりが創設当時のメリケン波止場。もとは木の棧橋だった。

すぎる。ここにも、あそこにもティールーム、ティールームだ。」

彼の舌端が激しくなるばかりだから、ホコ先を変えた。

——神戸の女性を美しいと思わないか。

「美しい。大へん美しい。ティールームでみたウエイトレスも、大へん素敵だった。話しかけたが、うつむいてニヤニヤするだけだったよ」

そして、彼は日本の女性は「コイアンドシャイ」だというのである。内気のように、しかも魅力的だというわけだ。

「京都に行きたいのだが、どれくらいかかる？」

快速電車で行っても、一時間かかるだろうと答えると、肩をすくめた。午後9時を過ぎていたから、11時の港内交通船の最終に合うわけがない。「乗り遅れると、ひどい目に合うからね」そういつて、また首をすくめた。

◆ ◆ ◆  
港内交通船の発着場として、また遊覧船の乗り場として、神戸っ子の憩いの場所、恋人たちのデイトの場所として、メリケン波止場はつねににぎやかである。洗たくものを届ける業者、土産物を沖の船に売りこみにゆく業者、船の修繕にゆく業者、さまざまの人々がメリケン波止場を出入りする。だが、メリケン波止場もだんだん淋しくなっていくさうだという声もある。中突堤にポータワー、港湾博物館ができてから観光の中心が中突堤に完全に移行したからである。神戸港めぐりの遊覧船にしても、メリケン波止場では団体客だけしか受けつけない方針に変わりつつある。

だが、メリケン波止場は、スケールは小さくとも、市民と最も密接に結びついた港として、これからも親しまれ、愛されてゆくにちがいない。

## ドンクのフランスパンコーナー誕生!

フランス映画でご存知の  
マドモアゼルがパリの街角で  
脇にかかえているベラ棒に長いパン  
あのバゲットでコツンとたた  
いたらポキンと折れるくらいです  
パリパリと硬い皮ふんわりと柔かい 中味  
かめしめる程味があるのがフランスパンです



新しいドンクフランスパンコーナーはトアロード

TEL 39 4985



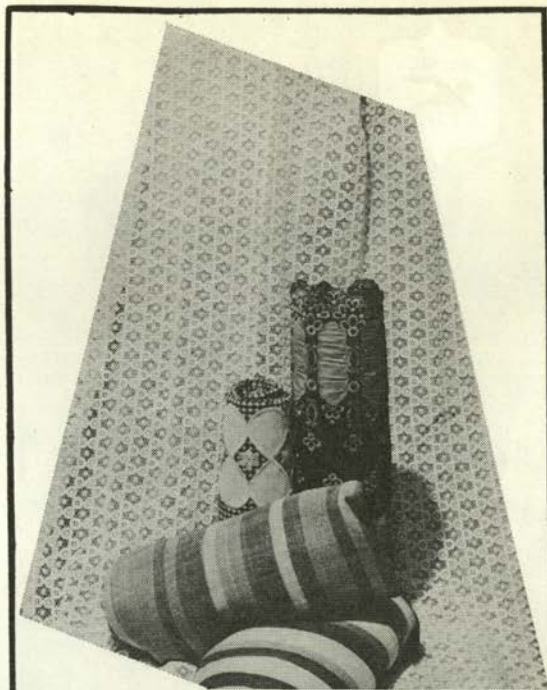
\*あなたとパリを結ぶ

**フランスパン ドンク**

三宮センター街 TEL 39 5481-3

芦屋店・サンドイッチパーラー

そごう店・須磨店・大阪店

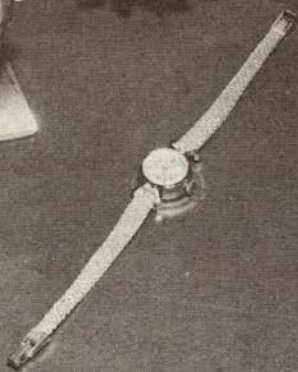
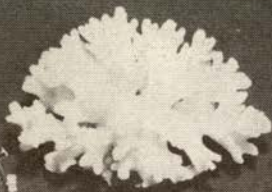


レースの夏 プリントの夏  
エレガントなあなた  
チャーミングな キュートなあなた  
神戸っ子のセンスを生かす  
KEIの店で、楽しい夏の  
プランをおたててください

\*服飾

**KEI** の店

生田区三宮町3丁目57  
大丸前服部宝生眼鏡店2階  
TEL (33) 7550



セイコー特約店



美田時計店

神戸・元町3丁目  
TEL 33-1798・8798



マキシン  
美容室  
神戸店

*Maxine Beauty Shop*

神戸・三宮神社前三上ビル3階 電 ☎ 4 9 1 7  
西寺尾店 (文化センター内)・横浜元町店 ☎ 0312  
軽井沢店 2771・博多大丸美容室・香港大丸美容室

# THE DOOR MAN of ORIENTAL HOTEL I

## 太陽のレシート



オリエンタルホテルのスイミングプールで開かれた水着ショー

イギリスの公園へ行くと、女性が胸をはだけてストッキングを巻き降ろして、芝生で日光浴を楽しむ姿が眼に入る。スウェーデンあたりの公園でも、同一方向へ、ストリートとした脚を伸ばし、ソフトクリムを食べながら沐浴をしている人たちが随分みかける。日本人の感覚から考えると何だか照れくさいようだが、陽光の少ない欧州ではあたりまえのことで、肌を灼くというところが、太陽の恵みをうけたレシートになる。夏のバリでも、パリッ子はパカンスに避暑地へ出かけ、ウロウロ街を歩いているのは、アメリカ人と日本人の観光客だけとか。そしてパカンス帰りの収穫は、何と言っても陽灼けした肌なので、色の白いは避暑地にもゆけぬケチな人ということ

にあいなる。

太陽の国、日本でも今年には肌を灼くことが消夏法になってきたようだ。ことに女性の小麦色した肌の魅力は、生き生きとした躍動感がみなぎって、暑さをふっ飛ばす感じ。今年の夏は、きれいに灼こう、というのがヤングレディの合言葉でもある。

先日、オリエンタルホテルのスイミングプールで水着ショーが開かれ、泳ぐ水着と肌を灼く水着のモードが彩り豊かになりひろげられた。七月一日からオープンされるスイミングプールで、可愛いビキニのお嬢さんが、涼しい噴水のページェントを眺めながら、肌を灼き、太陽のレシートを受ける姿を見かけることだろう。

☆プールご案内

オリエンタルホテル・スイミングプール☆期間7月1日～8月31日☆時間午前10時から午後5時☆料金・ご家族2枚づつ(一〇〇〇円) 会員券3枚づつ(一〇〇〇円) ☆プール面7m×3m☆T E L 〇八一一  
舞子・ヴィアブル☆期間7月1日～8月31日☆時間午前10時～午後7時☆プール面25m×10m×1m☆T E L 神戸垂水(078-77) 六〇〇一三

### オリエンタルホテルとわたし

直木 太一郎

神港倉庫KK社長

今私の手許にN・H・N・モテイがある。モテイは数十年の間オリエンタルホテルにその山なす菓集品と共に住んでいたという。戦災前の英国風にとっしりと落ちていたオリエンタルホテルに



はふさわしい話であった。今、建古館である。この二つには私自身の結婚披露や四人の子供のそれをはじめ数々の思い出を持っている。新しいオリエンタルホテルにはまだあまり思い出は無い。神戸にすぐれた社交場をとうたいながら客室ばかり多く、それに小プールや屋上の煙台など、これはどのお国風なのか。十一階のスカイレストランは高いことは高いがオリソドックスの各国料理が食べられて私はここが一番好きだ。クリスマスパーティーに孫をつれて行って車を降りるとドライバーが「駐車しますか」。孫は尻込みして私の手を引張り「注射はいや」と泣声。医院の玄関と間違えたらしい。